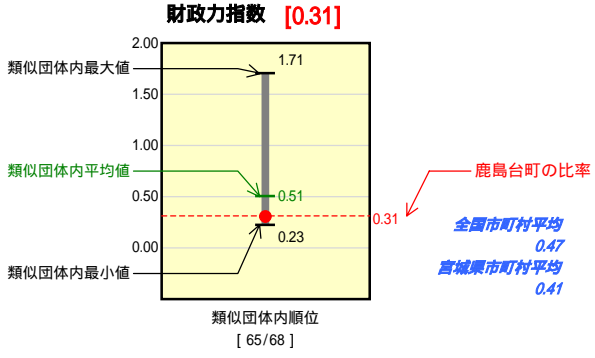


# 市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

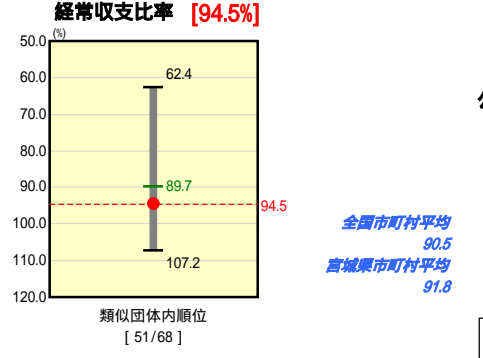
## 宮城県 鹿島台町

人口	13,778人(H17.3.31現在)
面積	54.05 km <sup>2</sup>
歳入総額	5,736,165千円
歳出総額	5,680,016千円
実質収支	53,149千円

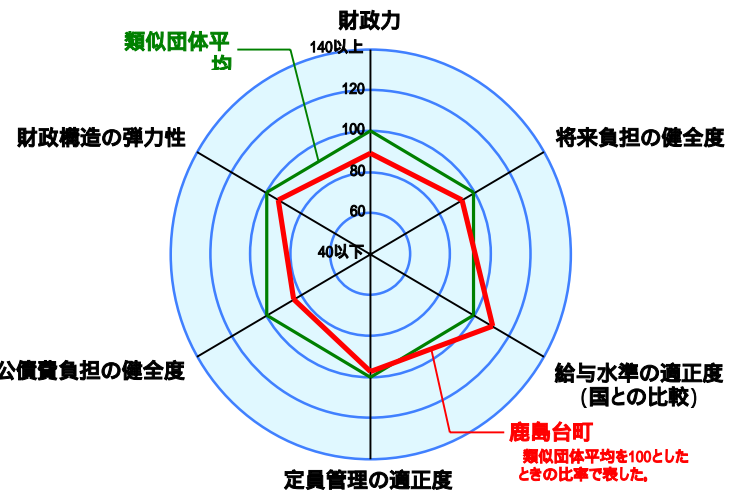
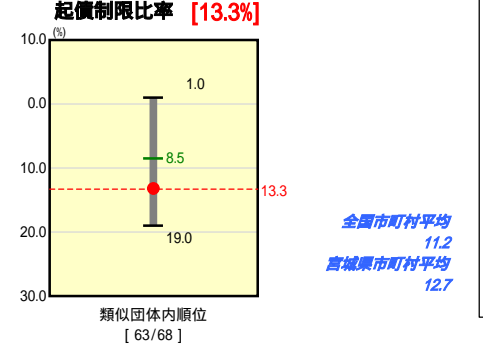
### 財政力



### 財政構造の弾力性



### 公債費負担の健全度



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

#### 分析概

**財政力指数**

- 長引く景気低迷と、平成15年の宮城県北部連続地震災害の影響により町民税等が減収となっており、類似団体平均を下回っている状況となっている。町税の徴収率も年々低下している現状を踏まえ、徴収・滞納整理体制の強化を図るとともに、使用料・手数料についても受益者負担適正化の観点から見直しを実施する。また、併せて事務事業の総点検を行い、行政運営の効率化と経費の抑制に努め、財政基盤の強化を図る。

**経常収支比率**

- 人件費・補助費等の大幅な削減を実施しているが、公債費及び増加傾向にある扶助費等の影響により、高い水準となっている。財政健全化計画に基づき、事務事業の効率化と一般行政経費の圧縮に努め改善を図る。

**起債制限比率**

- 平成7年度～平成11年度に整備した瑞・華・翠交流施設に係る元利償還分の影響等により、類似団体平均を上回っている。起債償還については、平成14年度・平成15年度の大量償還時期を經過し減少傾向にはあるが、普通建設事業等の優先度による選別と重点化を図り、今後とも新規発行額の抑制に努める。

**人口1人当たり地方債現在高**

- 類似団体平均を上回っているが、宮城県北部連続地震災害に伴う庁舎災害復旧事業等の実施による発行額の増加等が起因している。将来の負担を軽減するため、新規発行額の抑制を図り、財政の健全化に努める。

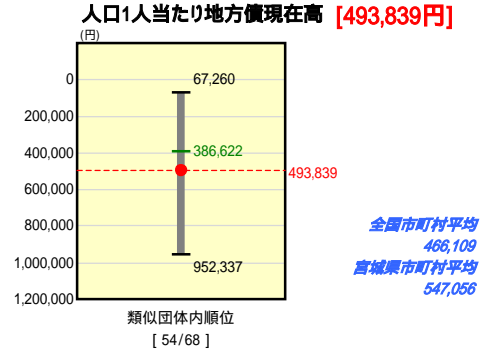
**ラスパイレス指数**

- 職員の給料特別減額(2.96%)を実施しており、類似団体の中でも低水準にある。また、退職者不補充、各種手当ての見直しに取り組んでおり、今後もより少ない人件費で、効果的な行政運営を推進していく。

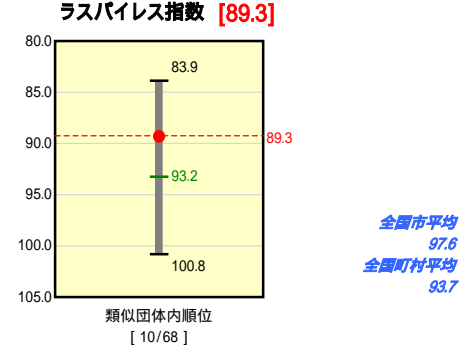
**人口1,000人当たり職員数**

- 現時点では、類似団体平均を若干上回っているが、財政健全化計画に基づき退職者不補充の継続、事務事業の見直しを含め対策を講じ、類似団体平均値を基準として職員数の適正管理に努める。

### 将来負担の健全度



### 給与水準の適正度(国との比較)



### 定員管理の適正度

